

第十五回

全国スキーパトロール技術競技大会 草津国際スキー場で開催

PATO
岩手県
連絡協
NO.22

県チーム継続的に参加を 上位チームは若い力で

夏油高原スキー場

監督 佐藤 安美

私たち、夏油高原スキーパトロール隊は群馬県草津国際スキー場で開催された、全国スキーパトロール技術競技大会に昨年に引き続き参加してきました。昨年の「総合八位に納得いかず」の意気込みで参加したのですが、総合七位の成績でありました。選手らは「あの内容では七位も良かった」と、今度は納得したようです。

SAJでは、参加チーム数をおとさない大会にしたいとの意向で、今年の会場を草津にしたのですがエントリー数二十八チーム中競技会参加数二十五チームと、活動中のスキー場パトロールという性格上チームを組んでの参加には、苦勞が多いと感じました。

草津国際スキー場も今シーズンは、積雪量が例年になく多く、地元でも「この時期にこの量があるのはめずらしい」と言っておりまして、雪上競技のコースは斜度、広さも十分の天狗山ゲレンデで、天候にも恵まれ運営面でも地元の全面的協力ですムズに進行されました。室内競技は、暖房の効いた広い草津総合体育館で開催され、会場面ではすばらしい場所を提供していただき、各チーム共に力量を十分に発揮できたものと思います。更には宿泊場所も温泉豊かな草津温泉、おかげさまで全国の仲間たちと十分にコミニケーションができました。順位は別掲の通り東北

地区チームの活躍が多くみられ、雪無し県チームも積極的に参加し大会を盛り上げていた事も喜ばしいことで、努力に敬意を表します。上位入賞チームをみると、若いパトロール（茶髪等）の選手が多く、頑張っているのが印象的でした。草津町では、飲料水の水源が山奥にあるため、冬場の水源管理に冬期間ヘリコプターをチャーターしているのです、その

ヘリをスキー場パトロールが利用できるという大きな利点があるとの事で、スキー場のコース管理、特に雪底落とし等の利用で成果を上げているとの事でした。

大会参加に当たって、パト連絡県支部及び県連安全対策委員会役員より多大なご援助を頂いた事に感謝を申し上げ、今後岩手県チームが継続的に参加していく事を願う大いなる報告とします。

SAJ公認パト研修会 研修と交流会で 仲間を増やそう

奥中山高原スキー場 沢口 忠夫

スキー板とロープだけの応用搬送、シートだけの応用搬送等々を見せてもらい、大変勉強になりました。

夜は、岩手の仲間が全員集まり、情報交換と交流をしながら来る岩手での研修会開催時には、一人一人が仲間を誘い合い、実りある研修会にしようという話し合い、楽しい時間を忘れ有意義な交流が生まれました。

私も研修会を通して、パトロールの知識と技術に磨きをかけ、これからは頑張っていこうと決意を新たにしました。



順位	所属	チーム名	総合成績
1	福島県	アールツネ	磐梯
2	秋田県	ジュネス	栗駒
3	岐阜県	ダイナ	ランド
4	群馬県	群馬B	
5	石川県	金沢セイ	モア
6	宮城県	宮城選抜	
7	岩手県	夏油高原	
8	岐阜県	鷺ヶ丘	
9	福島県	福島選抜	
10	長野県	野沢温泉	
11	群馬県	群馬A	
12	北海道	北海道白	衛隊
13	新潟県	赤倉	
14	福島県	かねやま	
15	長野県	白馬	
16	東京都	東京都A	男子
17	富山県	富山県	
18	神奈川県	神奈川女子	
19	東京都	世田谷区	男子A
20	神奈川県	神奈川国際	男子B
21	広島県	芸北	
22	神奈川県	神奈川A	
23	茨城県	茨城C	
24	群馬県	群馬女子	
25	愛知県	愛知	

公パト合格

2000年度(39期)

SAJ公認パトロール合格者

宇石町	吉田 明	網張スキー場
北上市	浅田 康晴	夏油高原スキー場
胆沢町	菅原 則仁	夏油高原スキー場
玉山村	竹澤 伸也	生出スキー場

よろしくお願ひします